（別添資料１）

事業所名	すたぁりっと豊中	支援プログラム（参考様式）	作成日	令和６ 年	1 月	28 日

法人（事業所）理念		「他者との出会いを通じて、人生はより豊かになる」障がいの有無に関わらず、人は誰しも1人では生きていけません。誰と出会うのか、というある種の「運命」が人生を左右することもあるでしょう。私たちの自身が誰かの人生を好転させる出会いとなりたい、新たな縁がつながるきっかけになりたい。人と人との縁を手繰り寄せ、あらゆる困難を共に乗り越えていきましょう。
支援方針		「コミュニケーション能力の成長」を最大の目的として、年齢と障がいの程度に合わせたステージでコミュニケーション能力を高める段階的なサポートを行っています。 小学生：自分に自信を持ち、友達との関わりを楽しむ/中・高生：感情をコントロールし、人との関わりを楽しめるようになる/中～重度の小～高校生：得意な分野を伸ばし、苦手な部分を克服できるように取り組み、他者との関わりを楽しめるようになる
営業時間	10 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無：あり（○）　なし
	支　援　内　容	
本人支援	健康・生活	・生活の基本的スキル（食事、睡眠、着替え、排せつ 等）の獲得　・気温によって衣服の調節　・身だしなみを整える
	運動・感覚	・粗大運動　・微細運動　・バランス運動　・姿勢の保持　・身体及び移動能力の向上
	認知・行動	・タイムスケジュールを確認して行動ができる　・物の整理や準備・片付けができる　・小集団での活動を通じて周囲の環境を把握したり、それらに対応できる
	言語 コミュニケーション	・小集団で自分や相手の気持ちを表出したり受容したりする　・自己紹介や他己紹介等　・小集団で発表したり意見を伝えたりする
	人間関係 社会性	・小集団での活動を通じて他者との関わりを学ぶ　・外出訓練等による地域社会への参加
家族支援	・事業所で行っている支援方法をご家庭でも実践できるように声掛けの方法や、かかわり方などを送迎時、面談時に具体的にお伝えする。 ・普段の様子、変化のあった個所などを通所の都度、保護者様に共有する。	移行支援：・定期的に学校と情報共有し、役割分担について等協議する。 ・必要に応じ、学校を訪問し、児童とのかかわり方を共有する。
地域支援・地域連携	・地域のイベント(お祭り等)に参加し、交流を図る。 ・関係機関と定期的に連携会議を開催し、情報共有と役割分担について協議する。	職員の質の向上：・入社時の本部研修実施、その後現場にて本部職員によるフォローアップ研修実施。 ・1か月に1回以上の事業所内研修実施。
主な行事等	・土曜日、祝日、長期休暇中にイベント実施。 集団生活スキルを活かせる公園でのイベント/クッキング、製作イベント 企業のお仕事体験会/利用者による発案、企画イベント 等	